

# 光市医師会報

昭和63年 8 月号

No. 190



納涼夜市

光市医師会

## 医 師 会 月 間 行 事

### 昭和63年7月度理事会

7月12日(火) 午後7時30分～10時

光市医師会館

出席者 竹中会長、福本副会長  
富恵・丸岩・藤原・近藤・梅田  
赤崎・吉村各理事

#### 議 題 (報告・協議事項)

- 1) ファクシミリ装置に関するアンケート調査結果の報告 (竹中会長)  
調査結果をふまえて協議をおこない、装置を付ける方向で意見の一致を見る。
- 2) 医師国保組合会の報告 (竹中会長)
- 3) 郡市医師会長会議の報告 (竹中会長)
- 4) 互助会支部長会議の報告 (竹中会長)
- 5) 医師連盟郡市代表者会議の報告 (竹中会長)
- 6) 納涼懇親会と医師会員旅行の件 (梅田理事)
- 7) 光市医師会収支決算報告(4月～6月) (藤原理事)
- 8) 事務職員の夏期賞与について (藤原理事)  
協議の結果前年度と同額にする。
- 9) その他
  - (イ)新日鉄光診療所の検査センターの件
  - (ロ)光市立病院前立腺癌検診実施要領の件
  - (ハ)国保研修の件
  - (ニ)従業員レクリエーションの件

### 光市医師会定款等検討委員会(第3回)

7月19日(火) 午後7時～9時30分

光市医師会館

出席者 廣田・中村(国)・中村(豚)・福本  
田中・藤原・吉村各委員、竹中会長  
(議 題)

光市医師会定款第1章第1条より第3章第2条までの考察

### 昭和63年7月度月例会

7月26日(火) 午後8時50分～9時30分

光市医師会館

#### 議 題 (報告・協議事項)

- 1) ファクシミリに関するアンケート結果の報告 (竹中会長)  
ファクシミリの機械がよくわからないので、機械を具体的に説明して欲しいと云う意見が出る。  
理事会で検討する旨会長の返答
- 2) 医師国保組合会会議の報告他 (竹中会長)
- 3) 周南地区健保組合懇談会の報告 (福本副会長)
- 4) 今年度健康診査の件 (富恵理事)
- 5) 光市医師会納涼懇親会の件(梅田理事)
- 6) その他
  - (イ)新入会員紹介一兼清・諏訪・植木先生
  - (ロ)光市立病院前立腺癌検診のパンフレット・ポスター等に関する件

## 研 修 会 (議 演 会)

7月26日(火) 午後7時～8時45分

光市保健センター

演 題 「腹部超音波診断シリーズ」

肝 臓(限局性病変とびまん性疾患)

講 師 山口労災病院消化器内科

部長 河村 奨先生

稲本善人先生

講演の前に河村・稲本両先生による、腹部超音波の実技指導がおこなわれた。



## 心電図研究会 (第1回)

(光・下松市医師会合同)

7月22日(金) 7時30分～9時

光市立病院講義室

演 題 「症例の報告」

講 師 徳山中央病院循環器内科

部長 河野隆任先生

赤崎先生の司会で勉強会がすすめられる。最初に講師河野先生の心電図に関する講演があり、続いて症例の供覧。

症例1) 左腕がだるくなり左胸部絞扼感が3回あったとの事で受診。58才♂。河野先生症例。

症例2) 朝4時作中に胸痛、生汗が出る。

ずっと胸痛が続く。赤崎先生症例。両先生より解説指導を受ける。



## 田尻常太郎先生に 国保事業功労者の表彰

国民健康保険法施行50周年に当り、7月1日山口市において記念式典が行われ、その席上永年にわたり国民健康保険事業の発展のための功績のあった者に対し感謝状の贈呈がおこなわれた。光市医師会関係では田尻先生が授与された。



## 故郷に帰って

兼 清 照 久

島田小、三島中（現島田中）、光高校を卒業した後、神戸の街へ出た私は、言葉も関西弁になって、すっかり神戸っこになっておりました。去年父が思わず急逝したため、田舎へ帰ることに決めました。有り難いことに、光高校の同級生、先輩、後輩が大勢いて、いろいろ協力して頂いて、この度、何とかつつがなく開院出来ました、厚く御礼申し上げます。また竹中会長には何かにつけ、ご指導を頂き、有り難うございました。

最後に、手前みそになりますが、血液透析は、市内初で患者さんの要望も多いようですので、何とか期待に答えたいと思います。これからも宜しく願い申し上げます。

## 新 入 会 員 紹 介

### 須 賀 昭 信 先 生

光市立病院泌尿器科



#### (略 歴)

昭和58年3月山口大学医学部卒業

昭和58年4月～59年12月

山口大学医学附属病院

昭和60年1月～60年6月 徳山中央病院

昭和60年7月～63年6月

山口大学医学部附属病院

## 山との出会い

須 賀 昭 信

自己紹介をするのには、やはり趣味について書くのが一番で、自分の趣味の歴史を書いてみます。人それぞれ趣味を1つか2つは持っていると思いますが、時期によって変わっていく様です。しかし最終的にはその人の性格にあった趣味に落ちつくものだと思います。私も例外でなく、30に手が届く様になってやっと自分にあった趣味に出会った気がします。

さて私は、学生時代は麻雀とバドミントンに明けくれ、卒業後は、ゴルフ、スキー、テニス、自転車、といろいろ手を出していましたが、熱中はするもののすぐ飽きて、また別のものに手を出すといった悪循環におちっていました。多趣味なために誰とでも遊べ、重宝がられていた反面、ポリシーのないやっちゃといつも言われ、内心傷ついておりました。そんな1年前の6月、先輩と九重に行くことになりました。梅雨の時期で、しかも初めてのテントでの夜営さらに、パートナーも1年前に登山を初めたばかりの初心者でしたから、登山の前の日は不安で親や友達に連絡しまくりました。当日は予想通り雨で、長者原に車を止め、平治岳、大船山に登りました。ミヤマキリシマは遠くから見るときれいですが、いざその中を歩くと、枝は顔や手にあたり痛く、しかも下はつるつるなので坊がづるに降りてきた時は、体じゅう泥だらけでくたくたでした。翌日は久住山、中岳に登り、苦痛の連続でしたが、久住山の分岐点から北千里の眺めだけは強烈に目に焼きついていま

す。それから祖母、由布岳、南アルプスとたてつづけに登りましたが、とにかく精神的な疲れが驚くほどとれているのには、感激しました。次の目標は、屋久島、槍・穂高ですが、これから生涯続けていけそうな気がします。

## 周南三市医師会、歯科医師会及び

### 周南地区健康保険組合との懇談会

7月14日(木) 午後4時～5時

新日本製鉄 光労働組合福祉会館

開会挨拶：光市医師会竹中会長

健保周陽地協幹事・新日鉄健保

小澤常務理事

自己紹介：出席者全員

議 事：質疑応答

閉会挨拶：光市歯科医師会守田会長

司 会：光市医師会福本副会長

出席者

(徳山市医師会) 永末 和、徳長雄幸

光長 徹、長沼芳季

(徳山市歯科医師会)

小野哲男、藤田省三、水津 皎

(下松市医師会) 西辻知生、藤原敏雄

後 克和、篠山歳行、武内節夫

松野 靖

(下松歯科医師会) 白倉安祐、田中 悟

(光市医師会) 竹中昭二、福本寿雄、

近藤龍一、富恵 哲、藤原邦彦

梅田 馨、吉村明人

(光市歯科医師会)

守田忠正、国本法雄、諏訪高志

(日新製鋼健康保険組合周南支部)

阿部 建、林 秀雄

(東ソー健康組合) 青木義明、閑社正文

(徳山曹達健康保険組合)

石川泉助、戎崎幸夫

(山口相互銀行健康保険組合)

管原秀明、水本昭一

(東洋鋼板健康保険組合)

中田士朗、福田勝人、松本泰治

(日立製作所健康保険組合笠戸支部)

井草剛仁、塚本 晃

(新日本製鉄健康保険組合光支部)

小澤孝正、古谷 清、山本美智子

(健康保険組合連合会山口連合会)

橋本好彦



### 懇親会

懇談会終了後、新日鉄光井クラブにおいて午後5時30分より懇親会がおこなわれた。終始なごやかに談笑。7時30分終宴。



## ファクシミリに関するアンケート結果

- 1) ファクシミリ装置について
- (イ) 所有している — 2  
(ロ) 所有していない — 24
- (1) メリットと思われる点
- (イ) 情報交換がスムーズ  
(ロ) たくさんの文章が卍でしゃべるより安く、より確実に送れる  
(ハ) 同じ書類で卍で打合せが出来る  
(ニ) 入れたら色々使えるのではないか
- (2) デメリットと思われる点
- (イ) 場所をとる  
(ロ) 購入せねばならぬ  
(所有していない人の意見)
- (1) 装置をつけた方が良い或はつきたい — 16  
(2) つける必要はない — 5  
(3) 無解答 — 2  
(4) 医師会の方針に従う — 1
- 2) ファクシミリ装置の選択と費用について
- (イ) 医師会で選択、医師会で費用 — 14  
(ロ) 医師会で選定、費用は各自 — 8  
(ハ) 各自の好みで費用も各自 — 1  
(ニ) 無解答 — 3  
(上記(イ)の14件の内)
- (1) 補助金を出し好みの機種(残金自己負担)をつける — 1  
(2) 医師会に余裕があれば(イ)、なければ(ロ)(ハ)どちらでも — 1  
(3) (イ)◎、(ロ)に○ — 1  
(4) (イ)◎、(ロ)に○ — 1

## ＝ 編集後記 ＝

暑中お見舞い申し上げます。

何か涼しさをお届けしようかと思ったのですが、何時もながらのその場かぎりの網渡りの企画では、とても名案など浮んで参りません。

表紙の写真は、光市のある商店街の夜市のにぎわいですが、七夕笹飾りが見られました。昔は芋の葉の露で墨をすり短冊に短歌や文字を書いて他の色々の紙片とともに笹竹に結び付け、庭先に飾ったものだそうです。今はマジックで書く時代ですから昔の風雅の趣きなど求めるのは無理のようです。

夏の夜空に願いを託し

ささの葉さらさら のきばにゆれる  
お星さまきらきら ………

子供の頃唄った唱歌を思い出します。

笹飾りから多少「涼」を感じていただく事で御容赦下さい。(吉村)



発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	竹中昭二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社